

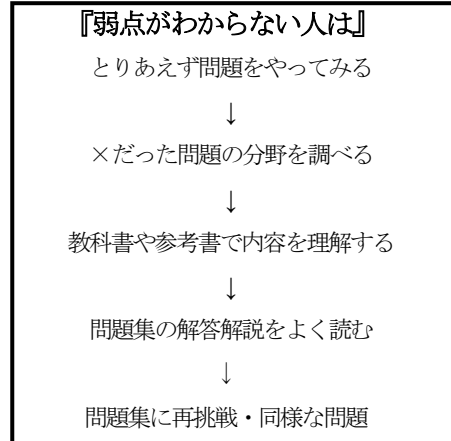
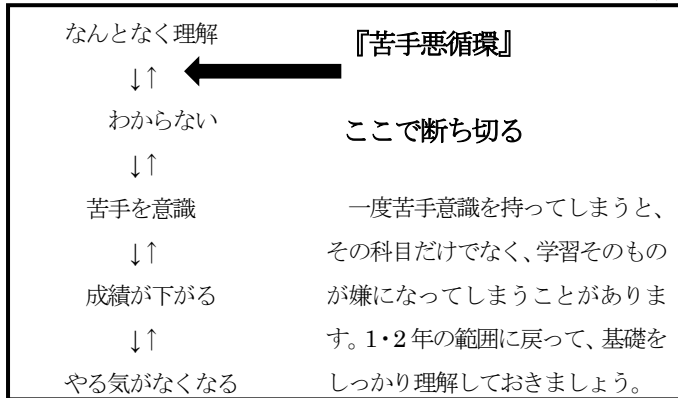


# 道標～みちしるべ～

松戸市立六実中学校  
第3学年・進路通信  
NO. 8  
令和2年7月6日

## ～まちがえた問題をできるように～

定期テストや小テスト、確認テストなどが返却された時、点数ばかりを気にしていませんか。また、自分で問題集をやって、○×をつけて終わりにしていませんか。それでは効果があまり期待できません。今は中途半端な理解で正解するよりも、不正解になったほうがいいかもしれません。×の問題は、自分の弱点部分や今理解しておかなければいけないことを教えてくれるメッセージなのです。先生方が授業中に解説してくれたら、ガッツポーズをして喜んでほしいです。



## ～価値観を揺さぶるコラム～

先日の公立高校受験要項が発表され、ほとんどの公立高校で面接試験が行われることが分かりました。その面接の時に、自分らしい話をしたいですよね？しかし、急に「自分らしさ」は生まれません。「自分らしさ」＝「価値観を磨き続けること」と私は考えます。みんなの価値観を揺さぶるコラムを紹介するので、みんなに考えてほしいと思います。

### 「謙虚さ」とは？

「謙虚」とは、控えめでつましく、上下関係を理解し、素直な態度で人と接し、出しゃばったり驕ったりしない、そんな好感が持てる人やその様子を指します。あなたの周りにもいるのでしょうか？

身近にいる謙虚な人は、誰からも好かれていて仕事もきちんとでき、努力しているのにそれを鼻にかけることがない、素敵な人ではないでしょうか。「謙虚な人」は『人間関係を上手に築ける』、『信頼と人気がある(モテる)』、『人から頼りにされる』、そして『夢を叶える力を持っている』そんな人です。

ある高校の体育館に掲示している「謙虚さ」を失わないようにという書き物がありました。大人としても、勉強

になります。そして、もう一つ、大切な言葉が掲げられていました。それは、

しつけ  
躰がない「個性」は、

「野生」に過ぎない

「個性」は躰によって磨き出されるものにして、躰なきところに「個性」はない。

躰なくして「個性」と思われるもの、それは「野生」に他ならない。

です。『躰』とは、人間社会・集団の規範、規律や礼儀作法など慣習に合った立ち振る舞いができるように、訓練することを言います。

『身』を『美』しくして『躰』

それぞれが自分を美しく磨いて、レベルの高い自分、学級、学年へと成長させよう。

### 謙虚さがなくなる 14箇条

- 1：時間に遅れ出す
- 2：約束を自分の方から破る
- 3：挨拶が雑になり出す
- 4：他人の批判や会社の批判をし出す
- 5：すぐに怒り出す(寛容さがなくなる)
- 6：他人の話を上調子で聞き出す
- 7：仕事に自信が出てきて勉強しなくなる
- 8：物事の対応が緩慢になる
- 9：理論派になり出す(屁理屈を言う)
- 10：打算的になる(損得勘定が染みつく)
- 11：自分が偉く思えて、他人が馬鹿に見える
- 12：目下の人に対して、ぞんざい(雑な扱い)になる
- 13：いいわけが多くなる
- 14：「ありがとうございます」という言葉が少なくなる

